

顕現後第三主日 (2022年1月23日)

※礼拝中に起立の部分がありますが、お体の悪い方はご無理をなさらず、着席のままで結構です。

- 前奏
- 讚美歌 “主をあがめたたえよ” —170—(1, 2 節)
- 懺悔 式文1ページ
- 詩編交読 詩編19編

天は神の栄光を物語り、大空はみ手の業を示す。

昼は昼に語り伝え、夜は夜に知識を送る。

話すことも、語ることもなく、声は聞こえなくても、

その響きは全地に、

その言葉は世界の果てに向かう。

そこに神は太陽の幕屋を設けられた。

太陽は、花婿が天蓋から出るように、

勇士が喜び勇んで道を走るように、

主の律法は完全で、魂を生き返らせ、

主の定めは真実で、無知な人に知恵を与える。

主の命令はまっすぐで、心に喜びを与え、

主の戒めは清らかで、目に光を与える。

主への畏れは清く、いつまでも続き、

主の裁きはまことで、ことごとく正しい。

- グロリア・パトリ 式文 3 ページ
- キリエ 式文 4 ページ
- グロリア・イン・エクセルシス 式文 6 ページ

主日の祈り

祝福あられる主なる神様。あなたは民の養いのために聖書を与え、御言葉を書き留めてくださいました。私たちが御言葉を聴き、読み、学び、覚えて、身につけることができますように。それによってあなたの約束を確かめ、慰めをいただき、永遠のいのちに与る望みを、大切に保ち続けることができるようにしてください。救い主、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

- 聖書朗読 ルカによる福音書 4:14~21 (新約 107 頁)
- 信仰告白 使徒信条 式文11ページ
- 説教 『実現された主の恵みの年』 李正雨師
- 献金・奉献唱 式文13ページ
- 教会の祈り 伊藤雅道兄
- 聖餐の序詞 式文22ページ
- 陪餐 (※いずれの教会においても、父と子と聖霊のみ名によって洗礼を受けられた方は聖餐の恵みに与ることが出来ます。洗礼がまだの方でも祝福に与ることが出来ます。案内に従って、どうぞ前へとお進みください。)
- 陪餐の感謝 式文30ページ
- 祝福
- 讚美歌 “ガリラヤの風” —290— (1, 2 節)
- 後奏

主の恵みの年を告げるためである。(ルカ 4:19)

日本ルーテル教団 飯能ルーテル教会

教職 李正雨牧師

〒357-0033 埼玉県飯能市八幡町 20-9

電話/Fax 042-972-5774

教会メール(役員会へ)	nrkhanno1517@gmail.com		
Facebook	www.facebook.com/飯能ルーテル教会		
HP	https://kirakira2020.jp/	牧師メール	ljwman94@gmail.com